

夢のプレゼント2

ニッセイ指定通貨建生存給付金付変額保険(豪ドル建)
＜指定通貨建生存給付金付変額保険(無配当2019)＞

特別勘定の運用概況

- 1 特徴としくみ
- 2 特別勘定のラインアップ
- 3 特別勘定の運用状況(ユニット価格および資産残高)
- 4 ユニット価格とユニット価格騰落率の状況
- 5 お客さまにご負担いただく諸費用等について

【ご留意いただきたい事項】

- 当資料は、『ニッセイ指定通貨建生存給付金付変額保険(豪ドル建)』の各特別勘定について、運用状況等を開示するための資料です。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- この保険には、次のようなリスクがあり、損失が生じる可能性がありますので、必ずご確認ください。
 1. 為替変動リスク：生存給付金・死亡保険金・解約払戻金等は為替レートの変動の影響を受けます。
 - 為替レートが契約時から変動しなかった場合と比べ、保険金等を円に換算した額が少なくなることがあります。
 - 生存給付金・死亡保険金・解約払戻金等を円に換算した額の合計が、円払込金額または払込金額を責任開始日の円入金用為替レートで円に換算した金額を下回ることがあります。
 2. 金利変動リスク：解約払戻金は市場金利調整により、市場金利の変動の影響を受けます。
 - 解約払戻金額と生存給付金支払合計額等の合計が一時払保険料を下回ることがあります。定率部分は債券等への投資によって積立金額をふやすしくみとなっております。
債券は金利が上昇すると時価が減少します。解約払戻金の計算には、この債券の時価変動を反映させるため、市場金利調整を導入しています。
※ご契約後に市場金利が上昇したため、相対的に利回りの高い他の金融商品を求めて当保険を解約する場合に、市場金利の上昇により解約払戻金が減少している等のケースが想定されます。
 3. 特別勘定資産の価格変動リスク：運用実績連動部分の積立金額は特別勘定で運用されるため、保険金等は様々な投資対象の価格の変動の影響を受けます。
 - 解約払戻金額と生存給付金支払合計額等の合計が一時払保険料を下回ることがあります。1～3のリスクは複合的に発生する場合があります。そのため、予期しない損失が生じる可能性があります。
- この保険にかかる費用については、『5 お客さまにご負担いただく諸費用等について』をご覧ください。
- ※ ニッセイ指定通貨建生存給付金付特別定期保険(定率のみ型)(豪ドル建)の場合、運用実績連動部分は0のため、特別勘定での運用は行いませんので、当資料のご確認は不要です。

**この保険は、一時払保険料を定率部分と運用実績連動部分に分けて運用します。
当資料は、運用実績連動部分を運用する特別勘定について、運用状況等を開示するための資料です。**

引受保険会社：
日本生命保険相互会社

〒113-8661
東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート
ニッセイダイレクト事務センター 電話番号0120-375-621(通話料無料)
【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日、12/31～1/3を除く)
ホームページアドレス <https://www.nissay.co.jp>

募集代理店：

特別勘定の運用概況

＜ ニッセイ指定通貨建生存給付金付変額保険(豪ドル建) ＞

1 特徴としくみ

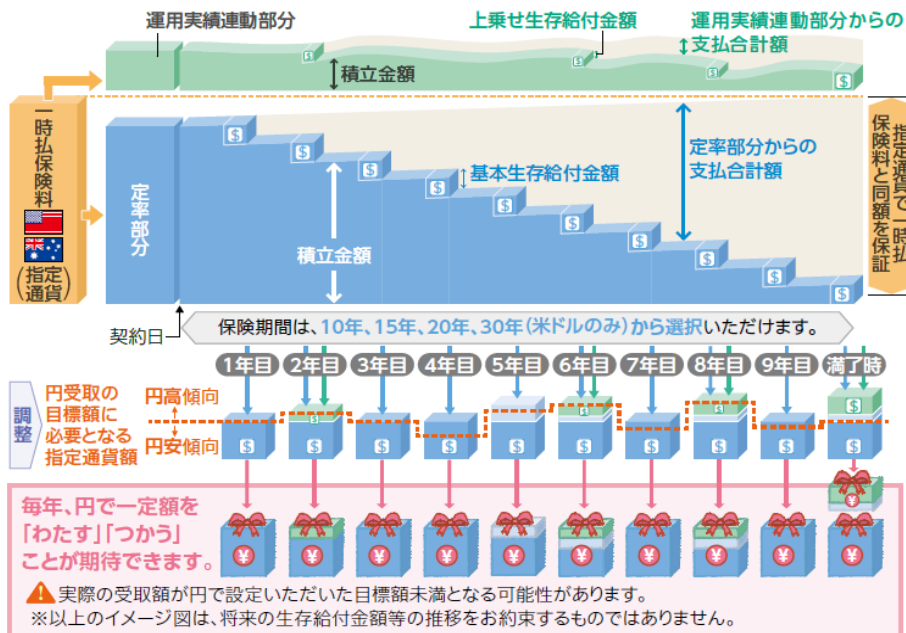
この保険は、一時払保険料を定率部分と運用実績連動部分に分けて運用します。
当資料は、運用実績連動部分を運用する特別勘定について、運用状況等を開示するための資料です。

＜イメージ図＞

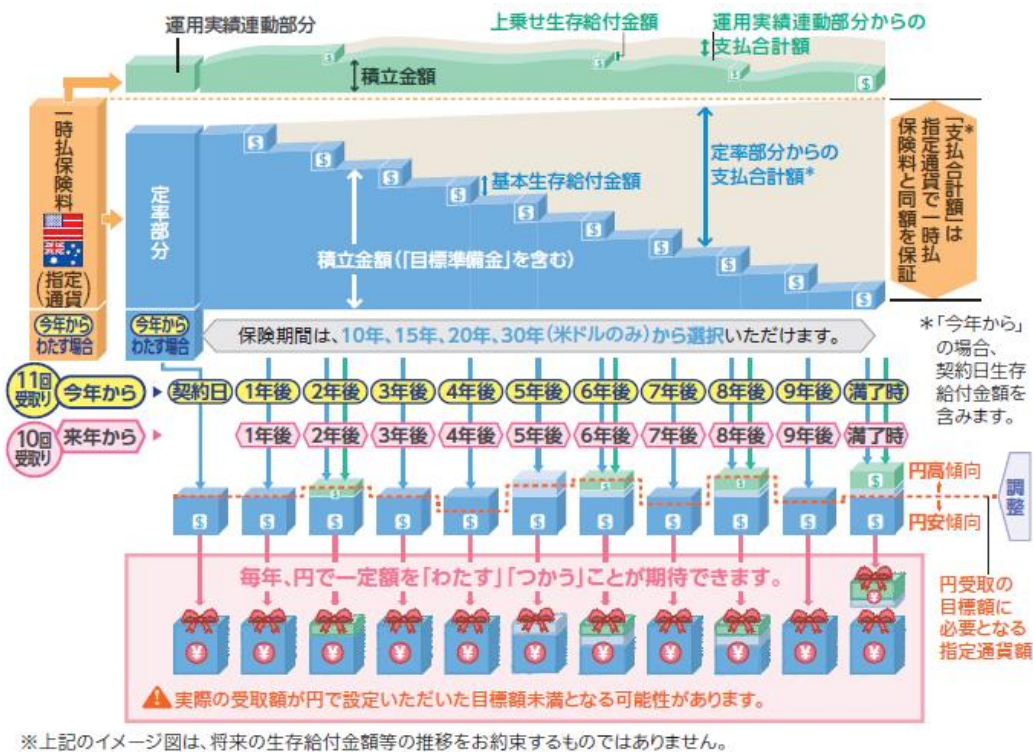
■円で目標設定タイプ

＜ 申込日が2020年12月31日以前のお客様 ＞

■定率プラス運用タイプ



＜ 申込日が2021年1月1日以降のお客様 ＞



- 当資料は、『ニッセイ指定通貨建生存給付金付変額保険(豪ドル建)』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用実績は、以下の理由により、特別勘定の主な投資対象となる投資信託の運用実績と必ずしも一致しません。
 - ・特別勘定の投資信託の組入比率は、原則高位を維持しますが、ご契約の異動等(死亡や解約等)に備え、一定の現預金等を保有すること
 - ・保険契約関係費などの諸経費を差引いて、日々の特別勘定資産が評価されること
- 巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。

特別勘定の運用概況

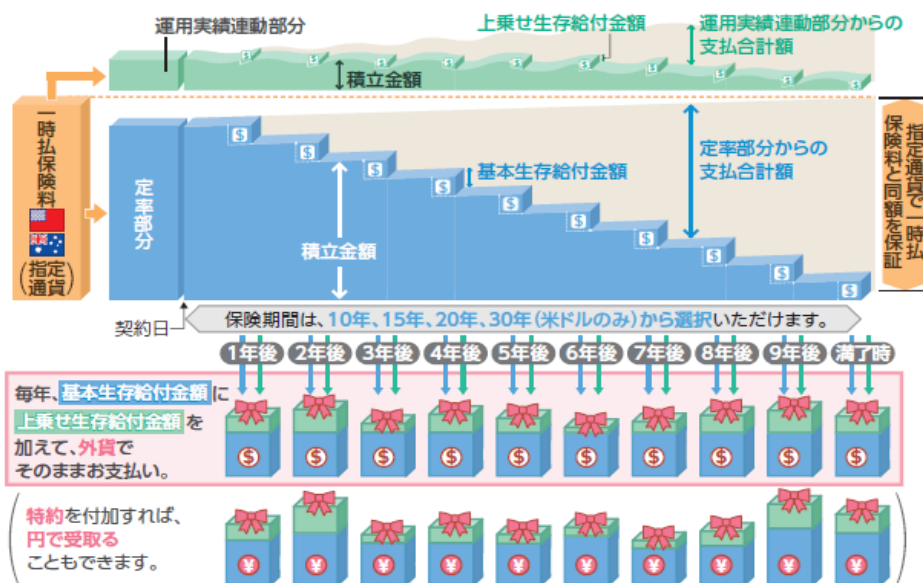
＜ニッセイ指定通貨建生存給付金付変額保険(豪ドル建)＞

1 特徴としくみ(続き)

＜イメージ図＞

■そのまま受取タイプ

取扱金融機関によっては、選択いただけない場合があります。



※上記のイメージ図は、将来の生存給付金額等の推移をお約束するものではありません。

2 特別勘定のラインアップ

ファンドコード	特別勘定の名称	主な投資対象となる投資信託の名称	運用会社	投資信託の運用方針
2509	バランス(DA)Ⅲ型NI-AU	株式・バランスDA戦略ファンド(豪ドル)VA(適格機関投資家限定)	ニッセイアセットマネジメント	投資信託への投資を通じて、国内外の株式、債券等を実質的な主要投資対象※とするとともに、為替取引を活用し通貨(豪ドル)への投資効果の享受をめざすことにより、特別勘定資産の成長を図ります。

※ 参照指数を対象とする金融派生商品の取引を通じて投資します。

■ 《2 特別勘定のラインアップ》に記載の事項は概要を示しています。詳細については、別途ご提供する「特別勘定のしおり」をご確認ください。

- 当資料は、『ニッセイ指定通貨建生存給付金付変額保険(豪ドル建)』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用実績は、以下の理由により、特別勘定の主な投資対象となる投資信託の運用実績と必ずしも一致しません。
 - ・ 特別勘定の投資信託の組入比率は、原則高位を維持しますが、ご契約の異動等(死亡や解約等)に備え、一定の現預金等を保有すること
 - ・ 保険契約関係費などの諸経費を差引いて、日々の特別勘定資産が評価されること
- 巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。

特別勘定の運用概況

＜ニッセイ指定通貨建生存給付金付変額保険(豪ドル建)＞

3 特別勘定の運用状況（ユニット価格および資産残高）

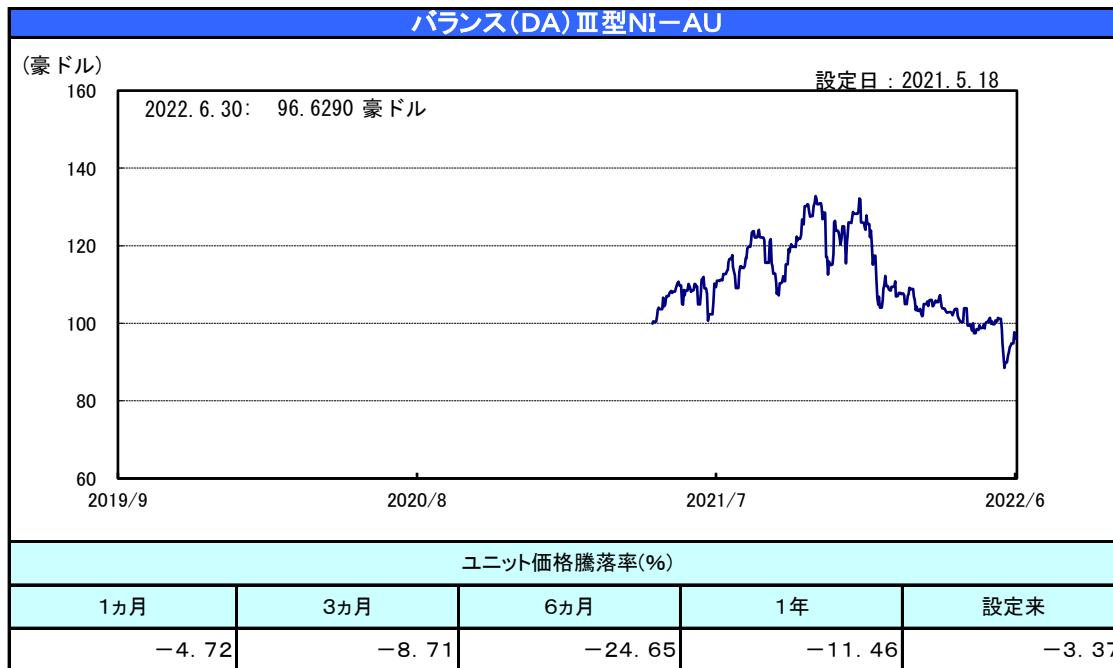
（2022年6月30日現在）

ファンドコード	特別勘定の名称	ユニット価格（豪ドル）			主な投資対象となる投資信託の名称	運用会社	組入比率	資産残高（万豪ドル）
		今月末	騰落率	前月末				
2509	バランス(DA)Ⅲ型NI-AU	96.6290	-4.72%	101.4185	株式・バランスDA戦略ファンド(豪ドル)VA (適格機関投資家限定)	ニッセイアセット マネジメント	97.2%	1

- ※ ユニット価格(100口当り)は、小数第5位以下を切り捨てて表示しています。
- ※ 資産残高の金額は、1万豪ドル未満を切り捨てて表示しています。
- ※ 投資信託の組入比率は、発注等を加味した各特別勘定の実質的な組入比率です。

4 ユニット価格とユニット価格騰落率の状況

（2022年6月30日現在）



- ※ 特別勘定で投資する投資信託は円建てで評価されますが、ユニット価格は当社が指標として指定する金融機関のTTMIにもとづき、日々豪ドルに換算するため、ユニット価格と投資信託の基準価額の動きは異なります。

- 当資料は、『ニッセイ指定通貨建生存給付金付変額保険(豪ドル建)』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用実績は、以下の理由により、特別勘定の主な投資対象となる投資信託の運用実績と必ずしも一致しません。
 - ・特別勘定の投資信託の組入比率は、原則高位を維持しますが、ご契約の異動等(死亡や解約等)に備え、一定の現預金等を保有すること
 - ・保険契約関係費などの諸経費を差引いて、日々の特別勘定資産が評価されること
- 巻頭に「ご留意いただきたい事項」を記載しておりますので、必ずご確認ください。

特別勘定の運用概況

＜ ニッセイ指定通貨建生存給付金付変額保険(豪ドル建) ＞

5 お客さまにご負担いただく諸費用等について

ご契約に際して、お客さまにご負担いただく諸費用は以下のとおりです。
なお、これらの費用の一部は将来変更される場合があります。

① 定率部分にかかる費用

ご契約の締結・維持等に必要となる費用ならびに死亡保険金を指定通貨で最低保証するために必要な費用等(保険契約関係費)であり、積立利率を定める際にあらかじめ控除しております。

② 運用実績連動部分にかかる費用

項目		費用	
保険契約関係費 (ご契約の締結・維持等に必要となる費用ならびに死亡保険金を最低保証するための費用)		特別勘定資産の総額に対して年率1.85%	
資産運用関係費	投資信託の信託報酬	投資信託の純資産総額に対して年率0.22%(税込)	
	金融派生商品の取引にかかわる費用	助言報酬ならびにレバレッジ取引等にかかる費用	実際の運用金額に対して年率3.410%以内
		その他取引費用等	費用の発生前に金額や割合を確定することが困難であるため、表示できません。
	監査費用	投資信託の純資産総額に対して年率0.011%(税込)以内	
信託事務の諸費用		費用の発生前に金額や割合を確定することが困難であるため、表示できません。	

③ 通貨の換算に関する費用

	1通貨あたりの為替手数料
円を指定通貨に換算するとき	50銭
指定通貨を円に換算するとき	
外貨入金特約を付加し、払込通貨から指定通貨に換算するとき	払込通貨から円に換算するときに25銭、さらに円から指定通貨に換算するときに25銭

④ 解約をした場合の費用

保険期間中に解約した場合にかかる費用であり、解約払戻金額を計算する際、一時払保険料*に経過年数別の解約控除率(下表)を乗じた金額を控除します。

* 契約日贈与特則を適用した場合、「一時払保険料－基本生存給付金額」となります。

保険期間5年

経過年数	0年以上 1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 4年未満	4年以上 5年未満
解約控除率	2.0%	1.3%	0.7%	0.3%	0.1%

保険期間10年、15年、20年、30年

経過年数	0年以上 1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 4年未満	4年以上 5年未満	5年以上 6年未満	6年以上 7年未満	7年以上 8年未満	8年以上 9年未満
解約控除率	4.0%	3.2%	2.6%	2.0%	1.4%	1.0%	0.6%	0.4%	0.2%

※保険期間10年、15年、20年、30年で経過年数9年以上の場合、解約の費用はかかりません。

その他、取扱金融機関によって、別途送金手数料や引出し手数料等の諸手数料がかかる場合があります。
詳しくは取扱金融機関の窓口にお問合せください。

- 当資料は、『ニッセイ指定通貨建生存給付金付変額保険(豪ドル建)』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用実績は、以下の理由により、特別勘定の主な投資対象となる投資信託の運用実績と必ずしも一致しません。
 - ・ 特別勘定の投資信託の組入比率は、原則高位を維持しますが、ご契約の異動等(死亡や解約等)に備え、一定の現預金等を保有すること
 - ・ 保険契約関係費などの諸経費を差引いて、日々の特別勘定資産が評価されること
- 巻頭に「ご留意いただきたい事項」を記載しておりますので、必ずご確認ください。